放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和7年3月3日

事業所名 ジュニアスペース・らいぶ草津アネックス

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関 係で適切である	5		運動に適した広い 施設です。	
	2	職員の配置数は適切である	5		配置基準を満たし て運営しておりま す。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化 の配慮が適切になされている	5		バリアフリー設計と なっております。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル (目標設定と振り返り)に、広く職員が参画し ている	5		ミーティングの中で 行われています。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等 を把握し、業務改善につなげている	5		アンケート毎に職 員で話し合ってお ります。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開している	5		ホームページにて 公開します。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげている	1	4		研修等の場において外部の方からの助言等頂く ことはありますが外部評価は行っておりません。 今後検討します。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保している	5		社内研修を定期的 に実施していま す。	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、 放課後等デイサービス計画を作成している	5		定期的に保護者様 と面談を行い作成 しています。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するため に、標準化されたアセスメントツールを使用 している	5		使用し、日々の支 援に活かしており ます。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	5		個別・集団に応じ たプログラムの立 案を行っていま	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5		週毎、もしくは日毎 に実施内容を変更 しています。	
適切	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をき め細やかに設定して支援している	5		その日ごとに応じ て細やかに課題を 設定しています。	
切な支援の	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサー ビス計画を作成している	5		個別と集団の活動 を組み合わせて計 画を作成していま す。	
提供	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われる支援の内容や役割分担に ついて確認している	5		支援前にスタッフ ミーティングを実施 しています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを し、その日行われた支援の振り返りを行い、 気付いた点等を共有している	5		支援終了後又は遅 くとも翌日には振り 返りを実施してい ます。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを 徹底し、支援の検証・改善につなげている	5		日々記録を取り、 検証・改善に活用 しています。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デ イサービス計画の見直しの必要性を判断し ている	5		定期的にモニタリ ングを実施してい ます。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み 合わせて支援を行っている	5		記載通り支援しています。	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最もふ さわしい者が参画している	5		支援会議には児発 管が参加していま す。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	5		学校と情報共有、 連絡調整を適宜 行っています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	1	4		現在医療的ケアが必要な児童はいらっしゃいま せん。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	3	2		高学年対象の事業所のため基本実施はしていませんが必要な場合には実施します。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業 所から障害福祉サービス事業所等へ移行 する場合、それまでの支援内容等の情報を 提供する等している	5		必要な場合には適 宜行います。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援 センター等の専門機関と連携し、助言や研 修を受けている	5		専門機関の実施する研修に参加しています。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		5		外出支援でイベントに参加し、障害のない方々と 一緒に過ごすことはあります。記載の施設との 交流はございませんので検討します。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加 している	4	1	管理者が中心と なって参加してい ます。	職責問わずに参加するよう改善していきます。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解を持っている	5		支援経過を書面で 渡すと共にご利用 の様子をお伝えし ています。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対してペアレント・トレーニング等の 支援を行っている	2	3		ペアレントトレーニングが出来るよう社内研修を 行い、よりよい助言が出来るよう努めます。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5		契約時に説明して おります。また事 業所に掲示してい ます。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相 談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っ ている	5		面談・送迎時など にヒアリングし、助 言と支援していま す。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を 支援している		5		コロナ禍以降実施しておりませんでしたが今後 ご要望があれば検討していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護 者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ 適切に対応している	5		苦情解決フローを 作成し、迅速な対 応を行っていま す。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信している	5		活動内容などは LINEにて配信して います。	
	35	個人情報に十分注意している	5		個人情報の取扱に は注意していま す。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎 通や情報伝達のための配慮をしている	5		保護者面談や送迎 時にお伝えしてい ます。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地 域に開かれた事業運営を図っている		5		充分に実施出来ていない時があります。今後改 善していきます。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、 感染症対応マニュアルを策定し、職員や保 護者に周知している	5	マニュアルを策定 し、周知していま す。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出その他必要な訓練を行っている	5	法令に基づき、定 期的に訓練を行っ てます。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確 保する等、適切な対応をしている	5	研修の機会を設け ています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	5	契約時に説明して います。必要に応 じて支援計画に記 載します。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医 師の指示書に基づく対応がされている	5	全てのお子様にア レルギーの有無を お伺いしています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で 共有している	5	事例については支 援後の振り返り時 に共有・記録して います。